

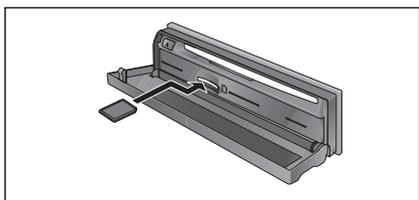
# バージョンアップする

## はじめに

- 走行中でもバージョンアップできます。なお、走行中の振動などでバージョンアップに時間がかかることがあります。
- バージョンアップを開始すると、完了するまでナビゲーションの機能(ナビ機能・AV機能)はご使用になれません。
- 条例によりアイドリングが禁止されている地域がありますので、地域の条例にしたがってバージョンアップを行ってください。
- エンジンをかけずに長時間ACCをONにしてバージョンアップを行うと、バッテリーが上がる原因になります。
- ETC 車載器を接続している場合、バージョンアップ中は、料金案内、料金履歴などの音声案内はETC車載器より行われます。

## 1 車のエンジンをかけ(またはACCをONにして)、更新セットアップ用SDメモリーカードをナビゲーションに挿入する

- すでにSDメモリーカードが入っていないか確認してください。

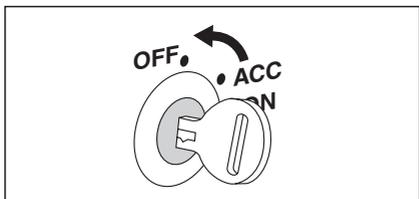


(CN-HDS900D/905D/950MD/955MD)



(CN-HDS930MD/935MD)

## 2 車のエンジンを切る (ACC を OFF にする)

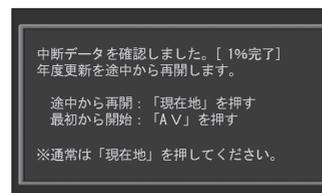


## 3 再度エンジンをかけ、年度更新用地図ディスクをナビゲーションに挿入する

- すでにディスクが入っていないか確認してください。
- プログラムと地図データの読み込みを開始します。(約90分)
- バージョンアップ中に車のエンジンを切って中断できます。(バージョンアップを再開するには：☞ 下記)  
※更新セットアップ用SDメモリーカードは取り出さないでください。

### ■ バージョンアップを再開するには

- 1 エンジンをかける。
  - 途中再開画面が表示されます。
- 2 [現在地] を押す。



- プログラムと地図データの読み込みを再開します。
- [AV] を押すとバージョンアップを最初から開始します。(通常、この操作は必要はありません。)

## 4 プログラムの読み込みが終了したら、まず更新セットアップ用SDメモリーカードを取り出し、つぎに年度更新用地図ディスクを取り出す

- 必ず更新セットアップ用SDメモリーカードを取り出してください。SDメモリーカードが残ったままエンジンを切り (ACCをOFFにして)、再びエンジンをかける (ACCをONにする) と、バージョンアップが正常に完了しません。そのときは、再度バージョンアップを行ってください。

## 5 車のエンジンを切り、再度エンジンをかける

900 930 950

- 追加された新機能と更新された地図をご使用になれます。
- インテリジェントルートのデータがある場合は、データの変換を行います。(数分かかる場合があります。)

## 6 905 935 955 する を選ぶ

- 追加された新機能と更新された地図をご使用になれます。
- インテリジェントルートのデータがある場合は、データの変換を行います。(数分かかる場合があります。)

# 音量を調整する

## ナビゲーションの音量を調整する

900 950

音声案内の音量が 40 段階で調整できるようになりました。  
また、音声を出力するスピーカーを選択できます。

### 1 メニュー画面 **情報・設定** から **ナビゲーション設定** を選ぶ

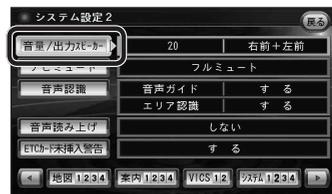


### 2 **システム設定** を選ぶ



### 3 「システム設定 2」画面から **音量 / 出力スピーカー** を選ぶ

※ **システム 1 2 3 4** にタッチすると画面が切り替わります。  
◀ ▶ にタッチしても画面が切り替わります。

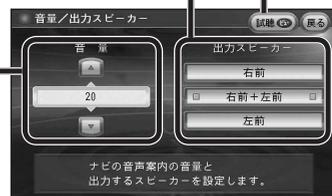


### 4 **音量 / 出力スピーカー** を設定する

#### お知らせ

- CN-HDS900D にスピーカーを接続しない場合 (オンダッシュモニターのスピーカーからのみ音声を出している場合) は、出力スピーカーの設定に関わらず、オンダッシュモニターから音声が出されます。

- 音声案内の音量を調整する。  
調整範囲:  
0 ~ 20 (バージョンアップ時の設定) ~ 40
- 音声案内を出力するスピーカーを設定する。
- 音量を確認する。



## ナビミュートの設定

900 950

従来の「する (フルミュート)」、「音声認識のみ」に加え、「ハーフミュート」が選択できるようになりました。  
また、CN-HDS950MD も、AV ソースの音声に対して、ナビミュートの設定が有効になりました。

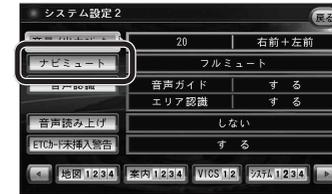
### 1 メニュー画面 **情報・設定** から **ナビゲーション設定** を選ぶ



### 2 **システム設定** を選ぶ



### 3 「システム設定 2」画面から **ナビミュート** を選ぶ



### 4 **ナビミュートを設定する**

- フルミュート : 音声案内時に AV ソースの音声が消音されます。  
(バージョンアップ時の設定)
- ハーフミュート : 音声案内時に AV ソースの音量が約 7 ステップ下がります。
- 音声認識のみ : 音声認識時のみ、AV ソースの音声が消音されます。

## AV の音声を一時的に消音する (ミュート)

930 950

### **MUTE** を押す

- **[MUTE]** ボタンを押して消音されるのは、AV ソースの音声のみです。  
ナビゲーションの音声は消音されません。

#### お知らせ

※ CN-HDS900D には、ミュート機能はありません。

# 警告画面表示の設定

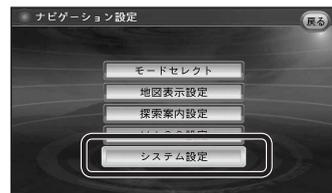
900 950

起動時に表示される警告画面の表示のしかたについて選択できるようになりました。

## 1 メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ



## 2 システム設定 を選ぶ



## 3 「システム設定 4」画面から 警告画面表示設定 を選ぶ



## 4 警告画面表示を設定する

- 通常タイプ :  確認  タッチキー付の警告画面が表示されます。  
(バージョンアップ時の設定)
- シンプルタイプ :  確認  タッチキーのない、シンプルな警告画面が表示されます。  
また、起動時の音声は出力されません。

# ETC カード未挿入警告の設定

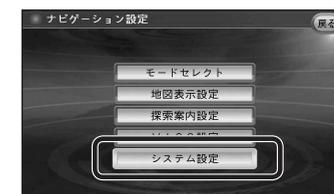
900 930 950

ETC 車載器接続時、ETC カード未挿入警告をする / しないを設定できるようになりました。

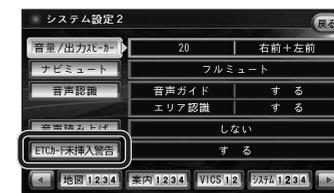
## 1 メニュー画面 情報・設定 から ナビゲーション設定 を選ぶ



## 2 システム設定 を選ぶ



## 3 「システム設定 2」画面から ETC カード未挿入警告 を選ぶ



## 4 する / しない を選ぶ

- する : ETC 車載器接続時、ナビゲーションから ETC カード未挿入警告が出力されます。(バージョンアップ時の設定)
- しない : ETC カード未挿入警告は、ナビゲーションから出力されません。

# ナビゲーションと通信する装置を選択する

900 930 950

ナビゲーションでは、赤外線ユニットとデジタルチューナーを同時に通信できません。デジタル放送の受信をやめて赤外線通信を開始するとき、および赤外線通信をやめてデジタル放送の受信を開始するとき、下記の設定を変更してください。

## 1 メニュー画面 **情報・設定** から **AV設定** を選ぶ



## 2 **AVシステム設定** を選ぶ



## 3 **通信装置選択** を選ぶ



## 4 ナビゲーションと通信する装置を選ぶ

- デジタルチューナーと通信する場合  
(ナビゲーションでデジタル放送を見る場合)  
**デジタルチューナー** を選ぶ。  
(バージョンアップ時の設定)
- 赤外線通信ユニットと通信する場合  
**赤外線ユニット** を選ぶ。



# 地図について

## ライブビュー交差点拡大図

900 930 950

リアルなビル表示とともに、交差点までの距離、交差点名称、曲がる方向が表示されるようになりました。(一部交差点のみ)

- 約 500 m 手前から
- 直進でも表示される場合があります。
- 表示する / しないの設定ができます。(※ 下記)



## 1 メニュー画面 **情報・設定** から **ナビゲーション設定** を選ぶ



## 2 **探索案内設定** を選ぶ



## 3 「探索・案内設定 2」画面から **ライブビュー拡大図** を選ぶ



## 4 **表示する** (バージョンアップ時の設定) / **表示しない** を選ぶ

## 事故多発地点案内

900 930 950

事故多発地点のマークを表示し、事故多発地点の約300 m手前で音声案内するようになりました。

### ■ 音声案内

事故多発地点の約300 m手前で、下記の音声案内で注意を促します。

- 事故多発地点（分岐交差点）：  
「事故多発地点です。」
- 事故多発地点（通過交差点）：  
「この先、事故多発地点です。ご注意ください。」
- 事故多発地点が多数ある場合：  
「この先、十分注意して走行してください。」

### ■ マーク表示

事故多発地点で表示されます。



1 メニュー画面 **情報・設定** から  
**ナビゲーション設定** を選ぶ

2 **探索案内設定** を選ぶ

3 「探索・案内設定 3」画面から  
**事故多発地点** を選ぶ

4 **マーク表示** : **表示する** (バージョンアップ時の設定) / **表示しない** を選ぶ  
**音声案内** : **案内する** (バージョンアップ時の設定) / **案内しない** を選ぶ

## メニュー画面「行き先」

900 950



- **ルート消去** タッチキーが追加されました。(P.16 ページ)

## メニュー画面「情報・設定」

900 930 950



- **渋滞データバンク** タッチキーが追加されました。(P.20 ページ)

# 行き先を探す

## ルートを消去するには

900 950

1 メニュー画面 **行き先** から  
**ルート消去** を選ぶ



2 **確認** を選ぶ

- ルートが消去されます。

## ジャンルで探す

900 930 950

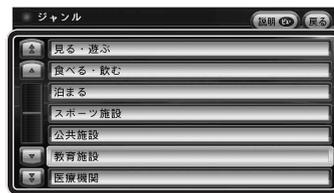
「ジャンルで探す」操作方法が変更されました。

公共施設など、ジャンルから施設を絞り込んで行き先を探します。(ジャンル一覧表 35 ページ)

1 メニュー画面 **行き先** から  
**ジャンル** を選ぶ

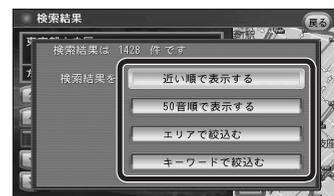
2 「施設分類名」、「施設ジャンル」を選ぶ

- **説明** を選ぶと、代表的な施設ジャンルの一覧が表示されます。



3 リストを表示させる順番 / 絞り込みの方法を選ぶ

- **近い順で表示する** : 近い順でリストが表示されます。
- **50音順で表示する** : 50音順でリストが表示されます。
- **エリアで絞込む** : 絞り込むエリアを選択してください。
- **キーワードで絞込む** : 絞り込むキーワードを入力してください。



4 リストから施設を選ぶ

- 続けて並べ替え / 絞り込みを行う場合は、**絞り込み** を選び、ハイブリッド検索を行ってください。



(検索結果画面)

5 **行き先設定** を選ぶ

- ルート探索を開始します。

## 住所で探す

「住所で探す」操作方法が変更されました。

丁目、番地といった数字を画面の 10 キーを使って直接入力できます。

1 メニュー画面 **行き先** から  
**住所** を選ぶ

2 「県名・都市名 (政令指定都市名)」、「市区町村」、「町名」を選ぶ

- 市区町村のあとに、大字または小字を選ぶ場合があります。
- 住所が部分的にしか分からないときは、**○○主要部** を選ぶと、その地域の地図を表示します。

3 丁目、番地、号を入力し、**完了** を選ぶ

- 丁目・番地・号は「-」で区切ってください。
- 丁目・番地・号が部分的にしか分からないときは、**主要部を表示** を選ぶと、その地域の地図で表示します。



### リモコン操作の場合

- 10 キーで丁目・番地・号を入力してください。(「-」は、**検索** で入力してください。)

4 **行き先設定** を選ぶ

- ルート探索を開始します。
- 丁目・番地・号の入力のしかたや地点によっては、正確に検索できないことがあります。そのときは、**戻る** を選んで地点メニューを消し、もう一度 **戻る** を選んで手順 3 に戻り、**リストから選ぶ** を選びリストから丁目・番地・号を選択してください。

## あかさたなタッチキーについて

住所検索の市町村リストなど、50音順のリスト画面であかさたなタッチキーを使ってダイレクトに検索できるようになりました。

### あかさたなタッチキー

- 「あ」「か」「さ」「た」「な」「は」「ま」「や」「ら」「わ」ごとにカーソルを送ります。
- 同じタッチキーを連続してタッチすると、段が切り替わります。例：「あ」をタッチするごとに、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」と切り替わります。
- **はま** をタッチすると、「は」「ま」「や」「ら」「わ」が表示されます。
- **あかさたな** をタッチすると「あ」「か」「さ」「た」「な」に戻ります。



▲▼ : 前 / 次の項目にカーソルを送ります。

▲▼ : 前 / 次の画面にカーソルを送ります。

### リモコン操作の場合

▲▼ : ▲▼ タッチキーと同じ操作

◀▶ : ▲▼ タッチキーと同じ操作

1 ~ 0 : あかさたなタッチキーと同じ操作

# 渋滞データバンク

900 930 950

## 渋滞データバンクとは

過去の VICS 情報などから、年月日・曜日・時間・天気などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

## 渋滞を考慮したルートを作る（渋滞データバンク探索）

過去の渋滞の状況をもとに、ルート上の渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探します。ビーコンからの VICS 情報がある場合は、その情報も考慮されます。

※ 別売の VICS ビーコンユニット (CY-TBX55D) が必要です。

- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。
- 渋滞データバンク探索時は、渋滞データも考慮された到着予想時刻が表示されます。

### 1 メニュー画面 **行き先** から **ルート編集・確認** を選ぶ



### 2 **ルートの確認** を選ぶ

- 「全ルート画面」が表示されます。
- 現在地画面またはルート探索直後に **全ルート** を選んでも、全ルート画面が表示されます。



### 3 **渋滞データバンク探索** を選ぶ



### 4 天気を選ぶ



### 5 出発日時を選ぶ

- すぐ出発する場合：**現在時刻** を選び、手順 8 へ
- あとで出発する場合：**日時指定** を選び、手順 6 へ



### 6 日付を入力する

- 現在時刻以前の日は設定できません。



### 7 時刻を入力し、**完了** を選ぶ

- 現在時刻以前の日は設定できません。
- 分の 1 桁目は変更できません。



### 8 **探索開始** を選ぶ

- ルート探索を開始します。



## 渋滞データバンク探索を解除するには

「全ルート画面」から **渋滞データバンク解除** を選ぶ。

### ボイスコントロールする場合

#### VOICE CTRL を押す



ご用は何ですか？ ピッ！



渋滞データバンク



渋滞データバンク探索を行います。

- ボイスコントロールによる渋滞データバンク探索では、下記の条件で探索されます。（他の条件で探索する際は、タッチ操作で行ってください。）

日時：現在時刻 天気：晴

# 渋滞データバンク

## 渋滞データバンクを見る

900 930 950

お好みの日時 / 場所 / 天気の渋滞データバンクの情報を表示できます。

### ■ 渋滞データバンク表示について



#### お知らせ

- 下記の制限があります。  
種類：スタンダードマップのみ  
向き：2D、ノースアップのみ  
縮尺：10 m ~ 1.6 km  
操作：スクロール、縮尺切替 可

## 1 メニュー画面 情報・設定 から 渋滞データバンク を選ぶ

- 渋滞データバンクが表示されます。



## 天気 日時 時刻 を設定する

### 天気を設定する場合

## 2 天気 を選ぶ

リモコン操作の場合

決定 を押す。



## 3 晴れ / 雨 を選ぶ

- 設定された天気の条件で、渋滞情報が表示されます。



### 日時を設定する場合

## 2 カレンダー を選ぶ

リモコン操作の場合

決定 (3D キー) を押す。



## 3 日付を設定する

- 現在時刻以前の日時は設定できません。



## 4 時刻を設定し、完了 を選ぶ

- 設定された日時の渋滞情報が表示されます。
- 現在時刻以前の日時は設定できません。



### 時刻を微調整する場合

## 2 -1時間 -10分 +10分 +1時間 を選ぶ

- タッチすることにより、1時間単位（または10分単位）で時刻が変わります。
- 現在時刻以前の日時は設定できません。

リモコン操作の場合

決定 (3D キー) を倒す

↑ ↓ : 時間送り (1時間単位)

⏪ ⏩ : 分送り (10分単位)



### ■ 渋滞データバンク表示を解除するには

現在地 を押す。